

モニタリングプロット選定説明資料

プロットNo.	プロット設定 林小班 (施業・枝 番号)	プロットが対象 とする林小班 (施業・枝 番号)	面積(ha)	樹種	プロット選定説明
(金丸)					
A-①	148-2(3-1)	148-2(3-1) 148-2(5-4)	1.48	スギ	平坦箇所の成長が傾斜地に比べ明らかに良好 とのことから、保守性担保の為、傾斜地を選定
A-②	149-3(3)	149-3(1) 149-3(2) 149-3(3)	6.26	スギ	平坦地と傾斜地の中間を選定
A-③	149-4(3)	149-4(3) 149-4(4) 149-4(5) 149-4(6)	7.24	スギ	平坦地と傾斜地の中間を選定
(宮本)					
B-①	49-6(1-1)	49-6(1-1) 49-6(1-2) 49-6(2-1) 49-7(1-2) 49-7(1-3)	4.61	スギ	対象範囲では傾斜地の割合が多いと判断し、 保守性担保の観点から平均より傾斜している 箇所を選定
B-②	50-1(1-2)	50-1(1-2)	3.36	スギ	平坦地と傾斜地の中間を選定
B-③	69-3(5-3)	69-2(19-0) 69-2(20-1) 69-2(20-2) 69-2(21-0) 69-2(22-0) 69-2(23-0) 69-3(1-0) 69-3(2-0) 69-3(3-0) 69-3(4-1) 69-3(4-2) 69-3(4-3) 69-3(5-1) 69-3(5-2) 69-3(5-3) 69-3(14-1) 69-3(14-2) 69-3(15-0) 69-3(16-1) 69-3(16-2) 69-3(17-1) 69-3(17-2)	7.17	スギ	対象範囲のほぼ中央かつ、平均的傾斜地を選 定

プロットNo.	プロット設定 林小班 (施業・枝 番号)	プロットが対象 とする林小班 (施業・枝 番号)	面積(ha)	樹種	
(宇出津)					
C-①	1009-6(1)	1009-6(1)	1.55	スギ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-②	1014-1(1)	1014-1(1)	4.38	ヒノキ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-③	1014-1(4)a	1014-1(4)a 1014-1(4)b 1017-4(2)	4.78	スギ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-④	1017-1(1)	1017-1(1) 1017-3(1) 1017-3(2)	4.07	ヒノキ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑤	1017-5(1)	1017-5(1) 1019-133(4)	3.70	スギ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑥	1019-133(3)	1019-133(3)	6.83	ヒノキ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑦	2022-76(2)	2022-76(1) 2022-76(2) 2022-76(3) 2022-76(4)	2.75	ヒノキ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑧	2022-76(6)	2022-76(5) 2022-76(6) 2022-76(7)	2.17	スギ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑨	2022-89(6)	2022-89(3) 2022-89(4) 2022-89(6)	1.76	スギ	平均的地形かつ適正なプロットを設定出来るような箇所を選定
C-⑩	2022-33(1)	2022-44(1)a 2022-44(1)b 2022-44(2) 2022-54(1) 2022-30(1) 2022-31(1) 2022-31(2) 2022-32(1) 2022-34(1) 2022-33(1) 2022-36(1) 2022-36(2) 2022-45(1) 2022-45(2) 2022-48(1) 2022-48(2) 2022-49(1) 2022-49(2) 2022-49(3) 2022-43(1) 2022-37(1) 2022-38(1)	6.06	スギ	対象範囲の主要樹齢林分に設置することとし、その中でもやや傾斜のある箇所を選定
C-⑪	2022-50(1)	2022-50(1) 2022-50(2)	0.83	ヒノキ	対象地のほぼ中央を選定 近隣のプロットC-6との統合も検討したが、地形が大きく異なる為、対象面積が1.0haを下回るが別個に設定